横田基地所属Ｃ－１３０Ｈの部品遺失について（要請）

平成２９年７月１３日、北関東防衛局を通じて、「平成２９年７月１２日（水）午後、訓練飛行後に行った点検中に横田基地所属Ｃ－１３０Ｈの金属部品が無いことが判明した。着陸装置の一部の部品で、大きさは約２インチ×５インチ（約5cm×12.7cm)、重さは約１ポンドのプレートである。」との情報が、東京都及び基地周辺自治体に提供された。

部品等の落下は人命に関わる重大な事故につながりかねず、多くの住民に不安を与えるものである。

先月にも横田基地に着陸したＣ－５輸送機の部品遺失が確認されたことから、再発防止の徹底を要請したが、再びこうした事故が発生したことは、極めて遺憾である。

度重なる事故の発生に対して厳重に抗議するとともに、貴職においてはこのような状況を十分に認識され、下記のとおり対応するよう要請する。(※)

記

１　事故の経緯を明らかにするとともに、原因究明を行い再発防止を図ること。
２　航空機の点検整備を強化するとともに、安全確保の徹底を図ること。
３　以上に関する情報を関係自治体に速やかに提供すること。

※国に対しては、「貴職においてはこのような状況を十分認識され、次のとおり米軍に申し入れを行うよう要請する。」と記載

平成２９年７月１３日

在日米軍横田基地第３７４空輸航空団司令官
ケネス　Ｅ．モス大佐　殿
北関東防衛局長　平井　啓友　殿
横田防衛事務所長　本田　和俊　殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会　長	東京都知事	小池　百合子
副会長	羽村市長	並木　心
	立川市長	清水　庄平
	昭島市長	臼井　伸介
	福生市長	加藤　育男
	武蔵村山市長	藤野　勝
	瑞穂町長	杉浦　裕之